

==== 事務局だより ====

「気象研究ノート」在庫案内

研究ノートの在庫は12月1日現在下記の通りです。購入希望者は気象学会事務局まで、E-mail または Fax 等で申し込み下さい。E-mail : metsoc-j@aurora.ocn.ne.jp Fax : 03-3216-4401

2003年12月1日作成

号数	タイトル	在庫	個人会員価格	会員外価格
136	融雪・なだれ	多数	1,250	2,150
148	気象の遠隔測定 (II)	19	1,600	2,700
157	気候変動国際共同研究計画-WCRP-	33	1,020	1,450
158	酸性雨	81	2,050	2,950
162	日本における気候影響・利用研究の課題	20	2,720	3,870
164	気象工学-新しい気象制御の方法	15	2,520	3,580
166	応用気象問題における地形因子解析の応用	70	1,910	2,670
168	熱帯の対流活動と日本の天候	多数	1,650	2,310
169	地球監視のための人工衛星計画	81	1,670	2,340
170	気象災害-気象学会員への注文	81	1,170	1,640
171	農業気象研究の最近の進歩	多数	2,190	3,090
173	気象統計	53	1,100	1,530
174	ファジィ理論と気象学	多数	1,430	2,000
175	オゾン研究の展望	〃	1,260	1,760
176	赤道大気上下結合	〃	2,090	2,950
177	大気・雪氷相互作用	86	2,510	3,540
178	気象とソリトン・モドン-気象現象中の孤立波 (上)	多数	2,420	3,410
179	気象とソリトン・モドン-気象現象中の孤立波 (下)	〃	2,470	3,480
180	海の波と海面境界過程	〃	1,780	2,500
181	生物圏から大気圏への化学物質の移動	〃	1,650	2,320
183	ヤマセ	〃	2,080	2,920
184	乾燥地の自然環境	〃	1,550	2,160
186	気象力学から気候力学	〃	1,470	2,040
187	地球環境のマイクロ波放射計リモートセンシング	7	1,800	2,520
189	1993年/94年夏の異常気象の解明	多数	3,060	4,280
191	過去2000年間の気候変動とその要因	29	2,180	3,040
192	GPS 気象学	28	2,800	3,920
193	つくば域降雨観測実験	多数	3,310	4,630
194	気象測器-高層気象観測篇	90	2,590	3,620
195	陸面過程の研究の現状と将来	多数	1,120	1,550
196	非静力学モデル	34	2,050	2,860
197	台風-解析と予報-	多数	2,930	4,090
198	温帯低気圧の力学	〃	1,830	2,540
199	地表面フラックス測定法	〃	2,880	4,030
200	ドップラー気象レーダー	〃	2,220	3,090
201	アンサンブル予報	〃	1,390	1,940
202	東南アジアのモンスーン気候学	〃	3,160	4,420
203	ニューラルネットワークの数理と気象への応用 (上)	〃	2,540	3,570
204	モンスーン研究の最前線	〃	2,250	3,150